

データ削除処理

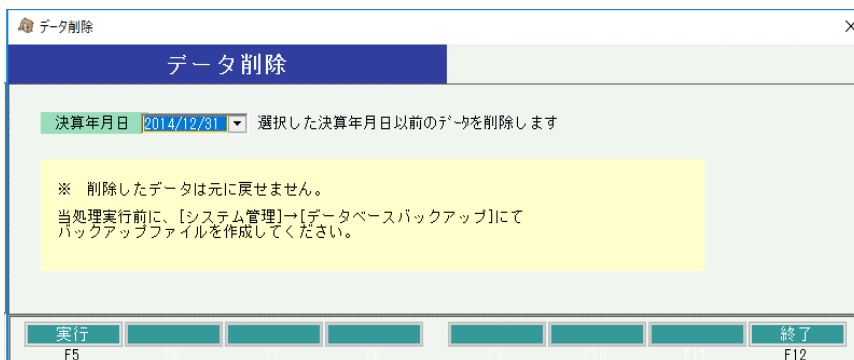
指定した日付以前の伝票データを削除します。

注意

- ・ 削除した伝票はもとに戻すことができません。
削除を実行する前に必ずバックアップを実行してください。
※ ハイブリッド版をご契約の場合は、ふくろう販売管理メニューからバックアップを実行することができません。
アステム(株) 担当SEまでご連絡ください。
- ・ 削除を実行する前に、残高(売掛残高・請求残高・買掛残高・支払残高・未払残高・在庫残高)を各管理帳票より出力し、保存しておいてください。 削除実行後にそのデータと比較し、間違いがないことを確認してください。

1) データ削除手順

- ① システム管理メニューの「データ削除」を起動します。
※ 他のメニューが起動中の場合は、すべて終了させてから起動してください。
- ② 削除する決算年月日を選択します。



Point

選択できる決算年月日は、現在日付から起算して3年より前の日付となります。

- ③ 実行ボタンを押すと、パスワード入力画面が表示されます。
パスワードを入力して、実行ボタンを押すと処理を開始します。



※ パスワードはシステム管理者にご確認ください。

2) 削除する伝票

伝票	削除条件
見積	見積日が、選択した決算年月日以前の伝票。
受注	全明細が出荷済みで、且つ、 受注リレーした売上傳票の最大請求締日が、再設定した請求残高登録の請求残高日以下に紐づく受注伝票。
売上	請求締日が、請求残高登録の再設定した請求残高日以前の伝票。
入金	入金日が、選択した決算年月日以前の伝票。
発注	全明細が入荷済みで、且つ、 発注リレーした仕入伝票の最大支払締日が、再設定した支払残高登録の支払残高日以下に紐づく発注伝票。
仕入	支払締日が、支払残高登録の再設定した支払残高日以前の伝票。
支払	支払日が、選択した決算年月日以前の伝票。
入出庫	入出庫日が、選択した決算年月日以前の伝票。
修理	削除対象の売上データに紐づいている伝票。 売上データを紐づけていない伝票は、 ・状況＝予約は、伝票日付が基準日以下の伝票。 ・状況＝修理中、メンテナンス中は削除しない。 ・状況＝修理・メンテ済は、修理期間To日付が基準日以下の伝票。
売上 返却	返却日が基準日以下の、削除対象の売上傳票Noを持つ返却データ
仕入 返却	返却日が基準日以下の、削除対象の仕入伝票Noを持つ返却データ

3) 開始残高

各種残高を新たに設定し直します。

- ・ 売掛/請求、買掛/支払/未払 残高
得意先マスタ、仕入先マスタをもとに、選択した決算年月日直後の締日を算出します。
算出された日付を「残高日」、算出された日付時点の残高を「残高金額」として、
請求先残高登録、支払先残高登録に上書きします。
- ・ 在庫残高
選択した決算年月日時点の在庫を「開始残高」として登録します。
運用設定の「在庫開始日」は選択した決算年月日日上書きされます。